

国語科 2 年

あなたは「プチ評論家」！「君は〇〇を知っているか」を書こう！！
（「君は最後の晩餐を知っているか」「最後の晩餐」の新しさ）

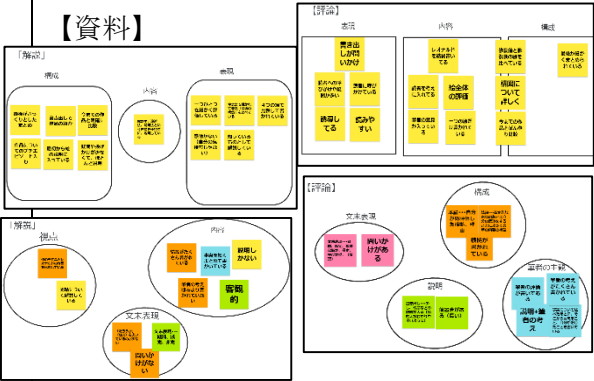
担当 高橋 舞

【活動の目標】

「評論文」と「解説文」の 2 つの文章を比較し、その分析をもとにしてそれぞれの文の構成や表現の効果などを理解した上で、自分の興味のあることについて評論文を書く。

【 問 い 】

- ・「評論文」と「解説文」の観点を明確にして文章を比較し、共通点や相違点を考える。
- ・「評論文」と「解説文」の文章の特徴を踏まえた上で、「最後の晩餐」の文章に触れ、筆者がなぜそのような書き方を選んだのかを考える。自分の評論文の参考にする。

今回 ICT を活用した場面	ICT 活用の良さ・改善点など	従来の活動
<p>【自分の考えをまとめるために活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「評論文」と「解説文」それぞれの文章の学習を踏まえて、共通点や相違点を探し自分のプリントにまとめる。 ・まとめたものを、Jamboard に打ち込んでいく。 	<p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のプリントに書いたものを 1 つのシートにまとめることで班活動をスタートさせるときに、班員全員の意見を見ることができ、その後より深い班活動を行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・付箋などに書かせる。
<p>C1 発表・話し合い</p> <p>【資料】</p>  <p>・ Jamboard に打ち込んだ内容を観点に分けてグルーピングをさせる。また同じ内容のものは、まとめるなど、整理させる。</p> <p>・「評論文」と「解説文」で共通点と相違点が見えるようにまとめさせる。</p> <p>・班で発表させる時に、スクリーンに映し見やすくする。</p>	<p>【ICT 機器を活用する良さ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT を活用することで、複数人の意見を簡単にまとめることができる。 ・グルーピングする時に分かりやすく見やすくまとめることができる。 ・自分の ICT 機器で他の班の考えも何度も見ることができ、最後の振り返りを書くときの手助けになる。 <p>【改善すべき点と原因および改善案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT を活用する班活動においては、ICT に意識が向いてしまうことも多く、話し合い活動が円滑に進まないことが懸念させるため、工夫が必要。 ・他者の意見をすぐに見ることができるため、自分で思考する機会を奪ってしまうこともあるため、紙媒体のプリントと併用して使うことが重要である。 	<p>付箋に書いたものをホワイトボードに貼り、話し合い活動を行う。</p>

